

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 7 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国際医療福祉大学 _____

氏 名 池田 俊也 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 1 月 7 日

現 職 国際医療福祉大学

氏 名 池田 俊也

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 17 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 _____ 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

氏 名 _____ 磯部 哲

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03－3502－3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 2 年 1 月 17 日

現 職 慶應義塾大学大学院法務研究科教授

氏 名 磯部 哲

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 殿
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 元 年 12 月 24 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: インフルエンザHAワクチン「北里第一三共」

製品名: インフルエンザHAワクチン”KMB”

製品名: ビケンHA

製品名: インフルエンザHAワクチン「生研」

製品名: 沈降インフルエンザワクチンH5N1「北里第一三共」

製品名: 沈降インフルエンザワクチンH5N1「ビケン」

現 職 独立行政法人国立病院機構本部総合研究センター長

氏 名 伊藤澄信

(宛 先)

〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省 健康局 健康課予防接種室

予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 殿
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、
アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 元 年 12 月 24 日

現 職 独立行政法人国立病院機構本部総合研究センター長

氏 名 伊藤澄信

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 元 年 12 月 27 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 _____ 日本医師会常任理事

氏 名 _____ 釜 范 敏

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、
アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 元 年 12 月 27 日

現 職 日本医師会常任理事

氏 名 釜 范 敏

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 元 年 12 月 27 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 栃木県那須烏山市長 _____

氏 名 川俣 純子 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03－3502－3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 元 年 12 月 27 日

現 職 栃木県那須烏山市長

氏 名 川俣 純子

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 11 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 川崎市健康福祉局医務監 _____

氏 名 坂元昇 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、
アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 2 年 1 月 11 日

現 職 川崎市健康福祉局医務監

氏 名 坂元昇

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 元 年 12 月 23 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長 _____

氏 名 多屋馨子 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課 予防接種・ワクチン分科会担当 御中

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度 同額		☒ 50万円以下
☒ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。平成30年7月1日以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所からの受取の有無について申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： 第一三共株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※令和元年4月1日より、北里第一三共ワクチン株式会社の販売等業務は第一三共株式会社に承継しています。令和元年4月1日以前、北里第一三共ワクチン株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載をお願い致します。

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☒ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 → 受取の有無: ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

企業名: → 受取の有無: ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()
--

令和2年 1月 22 日

現 職 国立感染症研究所感染症疫学センター 室長

氏 名 多屋馨子

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 様
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 元 年 12 月 24 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: クアトロバック皮下注シリンジ

製品名: テトラビック皮下注シリンジ

製品名: はしか風しん混合ワクチン「北里第一三共」

製品名: 乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン「タケダ」

製品名: ミールビック

製品名: エンセバック皮下注用

製品名: ジェービックV

製品名: インフルエンザHAワクチン「生研」

製品名: Flu-シリンジ「生研」

製品名: アクトヒブ

製品名: プレベナー13水性懸濁皮下注

製品名: ヴァクセムヒブ水性懸濁注

製品名: 沈降細胞培養インフルエンザワクチンH5N1筋注30 μ g/ml「北里第一三共」

製品名: 沈降インフルエンザワクチンH5N1「ビケン」

沈降インフルエンザワクチンH5N1「生研」1ml
製品名： 沈降インフルエンザワクチンH5N1「生研」10ml

製品名： 沈降インフルエンザワクチンH5N1「北里第一三共」

現 職 川崎医科大学 小児科学 教授

氏 名 中野 貴司

東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
感染症・予防接種審査分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2100)
03(3595)3287 (時間外)
FAX 03(3502)3099 (健康局健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 様
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☒ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☒ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☒ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☒ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☒ 平成30年度		☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☒ 50万円以下
☒ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☒ 平成30年度		☒ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☒ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 元 年 12 月 24 日

現 職 川崎医科大学 小児科学 教授

氏 名 中野 貴司

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 11 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 _____ 弁護士 霞ヶ関総合法律事務所

氏 名 _____ 中山ひとみ

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会 拒御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度

☐ 平成30年度

☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 2 年 1 月 11 日

現 職 弁護士 霞ヶ関総合法律事務所

氏 名 中山ひとみ

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 1 年 12 月 27 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 _____ 国立成育医療研究センター 生体防御系内科部感染症科診療部長

氏 名 _____ 宮入 烈

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛
(FAX番号:03－3502－3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☒ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☒ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： 日本ワクチン産業協会 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☒ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☒ その他(原稿監修料)

企業名： アステラス製薬 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☒ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料 ☒ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： 三菱田辺製薬 →受取の有無： ☒ 有り ☐ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☒ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☒ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☒ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 1 年 12 月 27 日

現 職 国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 感染症科 診療部長

氏 名 宮入 烈

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 1 年 12 月 24 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 国立感染症研究所 所長 _____

氏 名 脇田 隆宇 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名：KMバイオリジクス株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオリジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名：一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：第一三共バイオテック株式会社(※) → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：グラクソ・スミスクライン株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：サノフィ株式会社 → 受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名：武田薬品工業株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：デンカ生研株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：ファイザー株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名：MSD株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

}

当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

企業名： _____ →受取の有無： ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
☐ 平成29年度		☐ 50万円以下
☐ 平成30年度		☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度		☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

令和 1 年 12 月 24 日

現 職 国立感染症研究所 所長

氏 名 脇田 隆字

〒100－8916 東京都千代田区霞が関1－2－2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入様式(資料作成関与者))

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 1 年 12 月 24 日
申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

- ☒ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
- ☐ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

製品名: _____

現 職 NPO法人 予防接種被害者をささえる会 _____

氏 名 野口友康 _____

(宛 先)
〒100-8916
東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担き御中
(FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

企業名: KMバイオロジクス株式会社

→ 受取の有無:

☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。
平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。

企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会

→ 受取の有無:

☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 第一三共バイオテック株式会社(※)

→ 受取の有無:

☒ 無し

※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。
以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社

→ 受取の有無:

☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: サノフィ株式会社

→ 受取の有無:

☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成29年度
☐ 平成30年度
☐ 令和元年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: 日本ビーシー製造株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。

(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)

企業名: _____ →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

企業名: _____ →受取の有無: ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 } 当該年度における受取額
☐ 平成29年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成30年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 令和元年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

令和 1 年 12 月 24 日

現 職 NPO法人 予防接種被害者をささえる会

氏 名 野口友康

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287 (夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)